

令和5年度(2023年度) 第3回 経営協議会議事概要

日 時 令和5年(2023年)9月26日(火) 15:00～16:15
場 所 本部管理棟3階 第1会議室
出席者 別紙のとおり

議事概要の確認

令和5年度(2023年度)第2回経営協議会の議事概要(案)を確認し、確定した。

学長から、大学の活動状況等について資料1に基づき説明があった。

審議事項

1 令和5(2023)年度国立大学法人ガバナンス・コードに係る適合状況等に関する報告書 (資料2-1～3)

小代委員から、資料に基づき説明があり、適合状況について確認した。

また、資料2-2の報告書内「経営協議会による確認」欄に記載する内容の案について、学長から説明があり、審議の結果、了承した。

報告書は、今後、役員会に付議し、10月末までにHPで公表することとした。

報告事項

1 各学部・研究科における改組等の進捗状況(資料3)

津村委員から、資料に基づき報告があった。

広瀬委員から、経済学部の改組について、1学科へ変更したことは、経済社会のニーズに合っていると思うが、理由について確認したいとの質問があり、高見委員から、サステナビリティをはじめとする社会的な課題は、分野を融合した総合的な学習が必要であることから、一学科体制とした旨の説明があった。

2 令和4(2022)事業年度財務諸表の承認(資料4-1～2)

小代委員から、資料に基づき報告があった。

3 令和6(2024)年度概算要求の状況(資料5)

小代委員から、資料に基づき報告があった。

4 令和5(2023)年人事院勧告への対応(案)(資料6)

小代委員から、資料に基づき報告があった。

杉原委員から、国立大学の場合、人事院勧告に準拠しないという選択が可能なのか、また、方針の決定に当たり、労働組合との労使交渉があるのかとの質問があり、学長から、国立大学法人は、財源が無ければ、人事院勧告に対応できない場合もあり得ること、また、労働組合との交渉は必要である旨の説明があった。

また、岡委員から、全体的に人件費が上がるため、国大協や議員連盟等にも対応しても

らわなければ、大学経営が成り立たないのではないか、経営協議会等から意見を発信したり、地元の国会議員等へ働きかけることも必要ではないかとの意見があった。

続いて、姫野委員から、学費は全国的に同じなのかとの質問があり、小代委員から、一定の範囲内で、大学で学費を設定することは可能だが、学費は教育に還元するものであるため、設定の理由付けが必要となる旨の説明があった。

さらに、広瀬委員から、国際的に見ても、大学の研究力が衰えてきている中で、大学全体として、研究力を上げるための努力が必要であるとの意見があった。

5 新たな法人運営財源の獲得（資料7－1～2）

小代委員から、資料に基づき報告があった。

6 令和5（2023）年10月からの理事等の体制（資料8－1～3）

学長から、資料に基づき報告があった。

その他

津村総括理事及び藤井理事から、理事退任の挨拶があった。

説明資料

- 令和5年度第2回経営協議会議事概要（案）
- 資料1 大分大学の活動状況
- 資料2-1 令和5年度「国立大学法人ガバナンス・コード」への適合状況等の報告の確認について
- 資料2-2 国立大学法人ガバナンス・コードに係る適合状況等に関する報告書
- 資料2-3 大分大学における国立大学法人ガバナンス・コード適合状況等
- 資料3 各学部・各研究科における改組等の進捗状況
- 資料4-1 令和4事業年度財務諸表の承認について（通知）
- 資料4-2 令和4(2022)事業年度財務報告書
- 資料5 令和6年度概算要求の状況
- 資料6 令和5年人事院勧告への対応について（案）
- 資料7-1 クラウドファンディングの活用について
- 資料7-2 ネーミングライツの実施について
- 資料8-1 令和5年10月からの理事等の分担
- 資料8-2 役員相関図
- 資料8-3 令和5年10月1日付け任命予定の学部長